

大容量PCRシステム

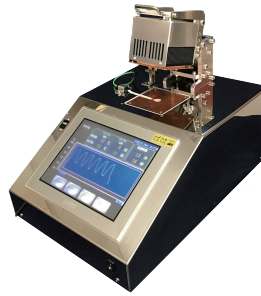


ハイフィデリティPCR酵素で、数時間で数mg/10mL/1回のDNA大量生産

PCR反応液を薄いプラスチックバッグに収納し、ペルチェ板で両面から温度制御することで、正確で迅速な温度変化達成!

特徴

- 最大10kbpの増幅が可能
- PCR産物のエラー率： 10^{-6} 以上の正確性を実現
- mRNA 鋳型DNA (polyAを100mer以上付加が可能)、AAV (ITR、Rep/Cap、Helper)、レンチウイルス等の大容量PCR
- 陰イオン交換樹脂で精製可能



Helix Sandwich Thermal Cycler



Helix DNA polymerase + Buffer

サービス内容

- 装置、試薬、PCR用バッグの販売、レンタル
- 大容量PCR用のプライマー、増幅条件の設計
- PCR合成DNAの受託製造

お問合せは、バイオットまたはヘリックスエクステンションまで

詳細はヘリックスエクステンションWEBサイトへ
<https://www.helixextension.co.jp/>



藤嶋昭 東京大学特別荣誉教授・東京理科大学荣誉教授 監修

発明・発見
シリーズ
008

ノーベル賞はノーベルの遺言

アルフレッド・ノーベル (1833~1896) は、小さな工場でニトログリセリンを使った爆薬を作っていた。爆薬は不安定で、輸送時等のわずかな振動や衝撃でしばしば予期せぬ爆発を起こし、弟は工場の爆発で命を落としている。ノーベルはニトログリセリンの流動性を抑えるために混合する各種素材を検討し、珪藻土を混ぜて粘度化することで、威力は維持したまま取り扱い易くし、さらに起爆装置の開発によって安全に扱えるようにし、爆薬をダイナマイトと名付けた。その後もさらに強力で安全性を高めた爆薬を開発し、鉱山等で産業利用されると共に、世界の戦争市場に供給して事業を拡大し、さらにロシアの油田の開発で巨万の富を獲得した。その死の1年前に作った遺言により、資産を基金として活用し、前年に人類のために貢献をした人たちに物理学賞、化学賞、生理学・医学賞、文学賞、平和賞が送られることになった (1901年)。選考に当たり、国籍は考慮してはならないとしている。その後1969年に経済学賞が追加され、6部門となった。

ノーベルは女性運に恵まれず、生涯独身だった。片思いだった秘書キンスキーはズットナーと結婚し、のちに戦争反対をテーマにした小説「武器を捨てよ!」を書いて女性初のノーベル平和賞を受賞している (1905年)。キンスキー結婚後、ゾフィーと出会い、20年間ラブレターと共にお金を渡し続け、ゾフィーはそのラブレターをノーベルの死後、ノーベル財団に高額で買い取らせたことから悪女と言われることがある。

参考文献: ja.wikipedia.org/wiki/アルフレッド・ノーベル



開発・製造

ABLE エイブル株式会社

www.able-biott.co.jp

・カラー版配信
・お問い合わせ
フォーム



お問い合わせは、株式会社バイオットまで

販売元

Biott 株式会社バイオット

本社

〒162-0812 東京都新宿区西五軒町 6-10

TEL : 03-3260-0415 (代)

FAX : 03-3260-0407

大阪営業所

〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原 5-1-3

TEL : 06-6398-1260

FAX : 06-6398-1261